Tensui Junior High School　令和3年(2021)年8月30日(月)

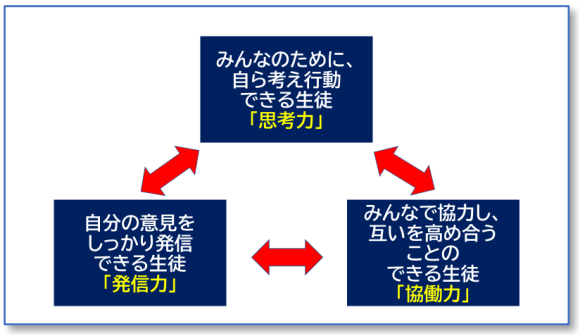
令和3年度(2021年度)学校教育目標

自ら学び、心豊かに、たくましく未来を切り拓く生徒の育成

校訓【自主・友愛・健康】　玉名市立天水中学校だより　第１３号

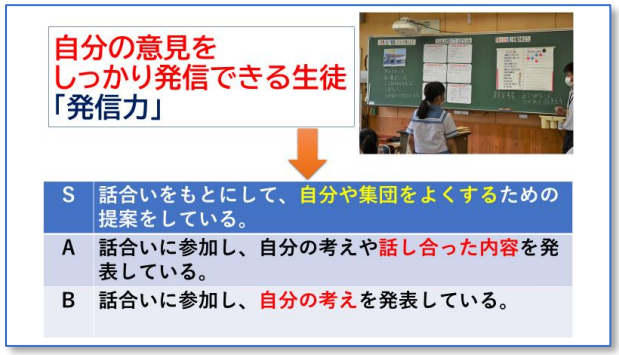
目指す生徒像を再確認
前期後半のスタートに当たって

夏休み明けの全校集会では、昨年度からの生徒会・職員合同会議を踏まえ、本年度当初の生徒総会で提案された目指す生徒像を再確認しました。これらは本校で特別活動を核として育成を目指している資質・能力の「発信力」「思考力」「協働力」が分かりやすく表現されています。

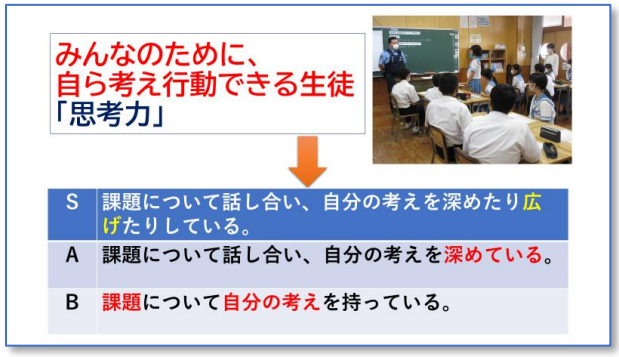


私はこれら３つの力は相互関係にあると考えています。そのうち私が最も重要視しているのは思考力です。思考力があってこその発信力、協働力につながっていくはずだからです。そのためにもより広い視野からより深く考える思考パターンを身に付けてほしいものです。発信力には相手意識が不可欠です。相手の立場に立って考えたり、自らの学びを俯瞰したりすることが必要です。これらの思考力と発信力があれば、協働力は自ずと発揮できるだろうと考えています。さらに協働力を高めるための思考を深めたり広めたりする必要性があります。ですから３つの力は相互関係だと考えられます。

加えて、３つの力をルーブリック（目標の達成度を示す表）という形で段階的に考えてみました。次のような活動で評価することができると説明しました。



発信力は、１年生が「職業には適性があることを知り、自分の適性と職業について考えた」授業。



思考力は、２年生が「地域の交通安全について考えた」授業。



協働力は、「家族で見つめる防災」について考えた教育講演会。

前期終業式までは２９日間です。前期後半も生徒のみなさんが自らの心・技・体を鍛えながら３つの力を全力で身に付けられることを期待しています。

◇本校ホームページも随時更新しています。天水中学校で検索